

第__回演習課題：システムによる相違

学籍番号_____ 氏名_____ 提出日_____

この演習のねらい:実際にこれまで使ってきたシステムとは別のシステムを使うことにより、システム間によってやり方が異なることを体験する。

NDL-OPAC(雑誌記事索引) <http://opac.ndl.go.jp/> の「雑誌記事索引の検索/申し込み」のサイトを Internet Explorer で開き、以下演習を行いなさい。

基本的な使い方：

同じ項目内での and や or は当該項目の右側にあるメニューを選択する。トランケーションは一致指定文字「/」を使う。前方一致検索 「/あ」 ←「あ」で始まるものがヒット。後方一致検索 「あ/」 ←「あ」で終わるものがヒット。

1. 論文のタイトルに「e ラーニング」を含むものもしくは「e-learning」を含むものがヒットする検索式は()となり、ヒット件数は()件になります。このように、同義語を検索したい場合は論理()を使った検索をします。
2. 論文のタイトルに「生涯教育」と「図書館」の両方を含むものを検索しなさい。検索式は()となり、ヒットする件数は()件となります。このような検索を論理()を使った検索といいます。
3. 掲載雑誌名が「紀要」でおわる雑誌に収録されている論文を検索しなさい。検索式は()となり、ヒットした件数は()件である。
4. 論文のタイトルが「考察」で終わり、掲載雑誌名が「教育」から始まる雑誌以外に収録されている論文を検索しなさい。検索式は()となり、ヒットした件数は()件である。